もとは他人、の暮らしと商い

東京商店夫婦

写真　阿部了　文　阿部直美

15組目

こばやし

中華料理店（品川区西五反田）

小林保男さん
1942年、
東京・旧深川区毛利町生まれ

小林友子さん
1944年、
栃木・旧那須郡[illegible]生まれ

保男　[illegible]サラリーマンをやったんですよ。でも、このまんま働いていても将来が知れてるなあって思ってね。半年間ラーメン屋で仕事を覚えてから店を始めました。って言っても、親父とお袋がもともとここで商売をやっていたんですけどね。僕が中学生の頃は、煎餅や飴を並べて売っていて、そのうちパンやら牛乳やらを置くようになって。この店は、僕の独断で始めたわけだけど、親父とお袋も手伝ってくれました。当初ラーメン一杯50円ね。

友子　私も会社勤めをしていたんです。お稽古事をやりたいなあって思ってお三味線を始めたら、先生に主人を紹介されて。ええ、この人も生徒だったんです。つかまっちゃったもんだから、三味線は1年たらずで辞めちゃいましたけど。

保男　僕も結局、店が忙しくなってすぐに三味線どころじゃなくなっちゃった。この辺は町工場地帯でね、席が1つでも空けば次々と相席で工員さんたちが来てくれました。駅前の麻雀屋の出前も多かった。親父は80歳までバイクで出前に出ていたんだから。頭が下がるよ。

友子　私も、夢中で働きました。[illegible]と帰って来たら、家がめちゃくちゃ忙しいわけですよ。その場で、働き始めたんだもの。親と同居でしょ。子育てもあるでしょ。毎日フル回転でしたよ。当時私が布団に入れるのは午前3時頃でしたから。主人はね、昔っから家のことは何もしないんですよ。

保男　晩酌の酒、2合の燗付けだけやるよ。

友子　それでね、食事が口に合わないと「まずい」って文句言うんです。去年、イギリスへ行った時は大変でしたよ。

保男　娘のダンナがイギリス人で、孫と一緒に連れて行ってもらったんです。それがさ、何食べてもうまくないんだ。

友子　向こうにいる間中、ほとんど食事を摂らないもんだから、帰りなんて栄養失調でフラフラ。帰国してから寝込んだんですよ。自分の口に合わないと、何も食べない頑固な人なんです。頑固と言えば去年脳梗塞で入院した時もそう。無事で良かったんですけど、「1週間入院してください」ってお医者さんに言われたのに、4日で「もう帰る」って。

保男　病院のパジャマのまんまで、タクシーに乗って帰って来ちゃった。間が持たないんだよ。仕事やってるほうが楽なんだ。

友子　退院翌日店を開けました。

保男　自分でやんなきゃ納得できないから、人を雇うってことができないんですよ。メンマも塩漬けを2度茹でこぼして塩出ししてから切って味つけするんです。味噌ラーメンの味噌も、人参や玉葱、ニンニクや生姜を混ぜて作ってる。もやしのひげだって、とりたいしね。

「結婚してからほとんど昼はラーメンです」

友子　全部自分でやるから、自信を持って出せるっていうのはありますよね。

保男　ラーメンのスープは毎朝とります。うちは豚骨です。煮干しやニンニク、生姜なんかを入れてね。豚骨は、グダグダ煮出すと濁ったスープになるの。ポコリ、ポコリいうぐらいにすると、澄んだスープになるんです。50年、変わらない味だね。

友子　結婚して、ほとんど昼はラーメンです。飽きないんです。麺を茹でるのは、私。主人はチャーハンや餃子も担当です。でも、主人がちょっと出ている時にお客さんが来れば、何でもやりますよ。昔ね、喧嘩した時に「お前は何もできないだろ」って言われたのが悔しくって、娘が小2の頃かな、夜中に勉強して調理師の免許を取ったんですよ。

保男　もうコイツとは話なんかしねえって思ってもダメですね。今、二人しかいないんだから。

友子　ホント。返事なんかするもんかって思ってもダメよね。

保男　今は夜7時には店を閉めるんですけど、その後掃除に2時間かかるんです。こんな小さい店でもね、掃除しないと油でダメになっちゃう。昔からの習慣で、やんないと落ち着いて酒を飲めないから。

友子　掃除の後ご飯の支度をすると、夕飯は10時半ですね。主人が飲んでる間、半分居眠りしながら待ってるんです。その後片付けて風呂に入ったら、やっぱり寝るのが2時頃になっちゃうのよね。

保男　ラーメン一杯500円。この値段でも、うちは決して損はしていません。中華屋は庶民の味方、ラーメンは庶民の食べ物なんだって考えてですよ。

友子　私も毎日食べていますし。

保男さんが暖簾（のれん）を出すと待ってましたとばかりに来客が。

店内同様に掃除の行き届いた厨房でラーメンを茹でる友子さん。

すっきりした醤油味のラーメンと半チャーハン、餃子は不動の人気。

こばやし

メニューも味も1965年の創業からほとんど変えていない、庶民の味方の中華屋。ラーメン500円、半チャーハン350円、餃子500円、レバニラ炒め650円など。●東急目黒線不動前駅から徒歩5分。11〜15時・17〜19時、日・祝休（12月30日〜1月4日休）。品川区西五反田5-23-9　☎03-3491-2447